



# 豊後大野市 男女共同参画だより

# ハーモニー



## ぶんごおおの生き生きプラン(第2次豊後大野市男女共同参画基本計画)(改訂版)を策定しました。

令和2年度は、第2次豊後大野市男女共同参画基本計画(計画期間:平成28年度~令和7年度)の中間年に当たることから、市民意識調査を実施し、これまでの取組の検証を行いました。

市民意識調査の結果では、「男は仕事、女は家庭」のような性別で役割を固定する考え方(固定的性別役割分担意識)に「反対」と答えた割合は、平成19年度調査の約5割に対し、令和2年度は約7割まで増加しており、固定的性別役割分担意識は年々解消されつつあります。しかしその一方で、男女の平等意識は、政治、地域社会、職場、家庭等で、依然として「男性が優遇されている」と答える割合が圧倒的に高い結果となりました。また、政策や方針決定の場への女性の登用・参画が少ないこと、配偶者等からの暴力(DV)対策や性的マイノリティへの支援などの様々な課題も見えてきました。

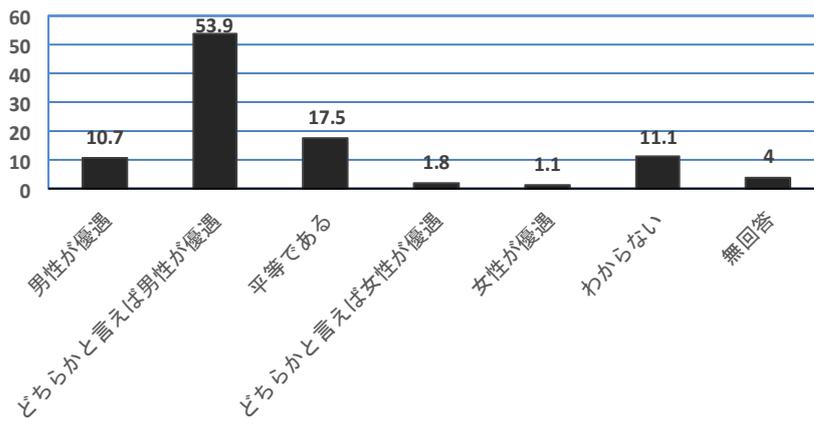
そこで、このような市の現状と国・県の動向、社会情勢の変化等を踏まえて、令和3年度から令和7年度までの5年間を計画期間とする「第2次豊後大野市男女共同参画基本計画(改訂版)」を策定しました。改訂版では、第2次計画の基本理念や施策内容等を継承しつつ、次の5項目を特に強化する点として推進することにしました。

### 特に強化する点

1. 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発の推進
2. ワーク・ライフ・バランスの推進
3. 様々な困難をかかえる市民の理解と支援
4. 暴力の予防啓発と被害者支援
5. 女性の活躍推進



(%) 社会全体で男女の地位は平等だと思いますか



令和2年度 市民意識調査より

「第2次豊後大野市男女共同参画基本計画(改訂版)」、「男女共同参画社会づくりに向けた市民意識調査報告書」は、市役所人権・部落差別解消推進課及び各支所でご覧いただけます。また、市のホームページにも掲載しています。

## 豊後大野市女性団体連絡協議会の解散について

豊後大野市女性団体連絡協議会(以下「女団連」)は、平成17年に7支部92団体で発足し、女性団体相互の交流を図りながら、女性大会の開催や視察研修、結核予防募金などの様々な活動を行ってきました。

しかし、女性を取り巻く環境の変化や会員の高齢化等により加入団体は年々減少し、令和2年度は3支部17団体となりました。そのため、役員会等で今後の組織のあり方について検討を重ねてきましたが、存続することが困難との結論に至り、令和3年3月末で解散することになりました。

女団連の活動は、地域福祉の向上や環境保全、男女共同参画社会の実現に向けた取組等、様々な分野で多くの成果を残しています。

これまで女団連の活動に関わってこられた皆様に心から感謝いたします。



男女共同参画社会とは…… 男女が互いに対等な立場で、性別にかかわらず、個人が自分らしい仕事や生き方を選択できる、男性にとっても女性にとっても生きやすい社会のことです。

